



新年を迎えて

みなさん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。今年の三が日は、天気も良く、穏やかな気候に恵まれました。きっとみなさんもゆっくりと過ごされたのではないのでしょうか。わたしも、元日はゆっくりと起き、地元の神社に初詣へ行きました。おみくじを引きましたが、「吉」でした。（ちなみに去年は「凶」でした）今年酉年です。杭瀬小学校の子どもたちが鳥のようにはばたく1年にしたいと思います。どうぞ、よろしくお祈りします。



一富士、二鷹、三茄子



ところで、みなさんは初夢を見ましたか？初夢はいつ見た夢なのでしょう？江戸時代までは、12月31日つまり大晦日から元日にかけての夜に見た夢を初夢としていました。けれども現代では、1月2日から3日にかけての夜に見た夢とされています。地域のよっては1月1日から2日にかけての夜とされているところもあるそうです。

では、どんな夢を見ましたか？よく縁起の良い夢として「一富士、二鷹、三茄子」と言います。ではなぜこの3つのどれかを夢で見ると良いのでしょうか。これには諸説あります。

第1の説：徳川家康が晩年暮らし、愛した国、駿河の国（今の静岡県）の3つの名物を挙げた。

第2の説：富士は日本一高い山。鷹は強くて賢い鳥。茄子は事を「成す」に通じる。

第3の説：富士は無事・不死に通じ不老長寿を意味する。鷹は高い・貴いに通じ立身出世に通じる。茄子は実が良くなることから子孫繁栄に通じる。

以上の3つが主な説です。あなたはどの説を支持しますか。

さて、実はこれにはさらに四、五、六の夢があるのを知っていますか。

「四扇（おうぎ）、五煙草（たばこ）、六座頭（ざとう）」と続くのです。扇は末広がり、煙草はお酒と共に祭りや祝い事など人が集う席の必需品、座頭は昔の琵琶法師のことで頭を剃って毛がないので「怪我がない」、という意味です。

ちなみに一～三と四～六は対応しているのです。「富士」と「扇」は形が末広がりです。子孫繁栄や商売繁盛を意味し、「鷹」と「煙草」のけむりは上昇するので運氣上昇、「茄子」と「座頭」はどちらも毛が生えていないことから怪我がない、家内安全に通じるということです。

みなさんはどんな初夢を見ましたか？富士？鷹？それとも茄子ですか？良い夢を見た人もそうでなかった人も今年1年間、健康で明るく暮らせますようにお祈りします。



1月

日	曜日	児童活動・学校行事
10	火	3学期始業式 席書会(校内書き初め展27日まで)
11	水	給食開始 6年身体測定
12	木	5年身体測定
13	金	4年身体測定 席書会
16	月	朝会 委員会活動 3年身体測定
17	火	2年・光:身体測定 避難訓練
18	水	1年身体測定 1・3・5年鑑賞
19	木	オープンスクール 保護者鑑賞
20	金	2・4・6年鑑賞
23	月	児童集会 給食週間~27日
30	月	児童集会 クラブ活動

『大人になったらなりたいもの』(毎日新聞 2016年1月7日より)

(一部抜粋)

第一生命保険は7日、「大人になったらなりたいもの」の調査結果を発表した。男子の1位は6年連続で「サッカー選手」(13.8%)。ワールドカップ(W杯)予選やフットサルの普及が人気を更に後押ししたとみられ、2位の「野球選手」(8.5%)との差を広げた。女子はパティシエやケーキ店の人気が根強く、19年連続で「食べ物屋さん」(15.8%)が1位だった。

男子の3位は「警察官・刑事」(6.9%)で、支持率は前年から1.6ポイント上昇。第一生命は「人気ドラマ『相棒』など、刑事ドラマが数多く放映されたことが影響した」とみている。4位は「電車・バス・車の運転士」(4.8%)。「北陸新幹線の開業効果」とみられ、1989年の調査開始以来最高の4位に浮上した。

女子は「デザイナー」が8位、洋服店などの「お店屋さん」が9位とファッション関係が人気。「飼育係・ペット屋さん・調教師」が前年の12位から7位に浮上した。同社は「動物が登場するゲームのヒットで、子どもたちが動物に興味を持ったのではないか」と分析している。



夢や目標をもち、自立して未来に挑戦する子どもたちの「生きる力」を育む

これは、兵庫県教育委員会が出している平成28年度「指導の重点」に書かれている言葉です。

【子どもたちをめぐる課題】

子どもたちが育つ社会環境の変化に加え、雇用の多様化・流動化等は、子どもたち自らの将来のとらえ方にも大きな変化をもたらしています。そして、子どもたちは、自分の将来を考えるのに役立つ理想とする大人のモデルが見付けにくく、自らの将来に向けて希望あふれる夢を描くことも容易ではなくなっています。また、人間関係をうまく築くことができない、自分で意思決定できない、自己肯定感をもてない、将来に希望をもつことができない、といった子どもの増加などが指摘されてきています。(文部科学省 小学校キャリア教育指導の手引き参照)

【新しい時代に必要となる資質・能力】

- 自立した人間として、他者と協働しながら創造的に生きていくために必要な資質・能力
- 何事にも主体的に取り組もうとする意欲や多様性を尊重する態度 他者と協働するためのリーダーシップやチームワーク、コミュニケーション能力、豊かな感性や優しさ、思いやり等

【キャリア教育】

子どもたちが生きる力を身に付け、社会の変化に流されることなく、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立していくことができる「キャリア教育」が今求められています。全ての教育活動を通じて、●(人と)かかわる力(人間関係形成・社会形成能力) ●(自分を)見つめる力(自己理解・自己管理能力) ●(課題を)やりぬく力(課題対応能力) ●(夢・志を)かなえる力(キャリアプランニング能力)の4つの力を育てることが大切に考えられています。

キャリア教育とは、子どもたちが、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を育む教育です。この視点にたつて、学校の特色や地域の実情を踏まえつつ、日々の教育活動を展開することがキャリア教育の実践の姿です。地域を知り、自分が住む地域を好きになることや誇りを持つこと、働く姿に触れ、その思いを知ることで働くことへの憧れや夢を持つことを本校でも大切にしていきたいと考えています。

3学期6年生は、市役所・消防署・阪神電鉄・栄水化学・杭瀬中市場の方々を講師として迎え、キャリア教育の授業を行う計画を進めています。